

# Road to Doctor



みなさん、こんにちは。夏は夏のように暑い日が増えてきましたね。水分を摂って、体調管理をしましょう。さて、今回は、健生病院で研修をしている研修医の先生からみなさんへメッセージがあります。医師になるには、医師免許取得後2年間、臨床研修指定病院で初期研修を受けなければなりません。その初期研修中の医師が研修医です。病院によって初期研修の内容が異なるため、どこの病院で研修するかで、得られるものが少しずつ変わってきます。健生病院は総合診療医の育成に力を入れているので、総合的に診る力を養いたい人にピッタリです。もう一つの記事は、「私の通う大学紹介」の第2弾です。現在福島県立医科大学に通っている学生さんから紹介してもらっているので、学校選びの参考にしてくださいね。どちらも感想お待ちしております。

## 青森民医連の研修ってどんなもの？

### 研修医1年目の先生から1日の流れとメッセージ



健生病院  
1年目研修医  
金子直樹医師  
秋田県出身

朝は7:30に病院へ行きます。まず自分の受け持ち患者さんの診察を行い、その後は上の先生方と入院中の全ての患者さんの回診を行います。受け持ち以外の患者さんの状態も把握するように努めます。日中は診察、検査、カルテ書き、処置などであっという間に過ぎていきます。夕方になるとカルテを見ながら、その日一日の報告を上の方の先生方にします。次の日の検査、治療の進め方などについてアドバイスももらいます。頂いたアドバイスも参考に翌日の予定を立て1日の業務が終了します。勉強は、分からない所、苦手な所ほど毎日触れることが大切だと思います。毎日コツコツやっていたらある日ふと分かる瞬間が訪れます。めげずに頑張ってくださいね！

### 研修の特徴 JCEP認定病院

JCEPとは「NPO法人 卒業臨床研修評価機構」のことです。国民に対する医療の質を向上させるため、各病院の臨床研修を評価する第三者機関です。健生病院の初期研修は、このJCEPが定める基準を達成し、認定されています。青森県でこの認定を受けているのは、健生病院とむつ総合病院の2つだけです。



### 健生病院の研修医の1日の流れ(内科の一例)

- 8:00 朝の学習会
- 8:50 朝の会(医局内)
- 9:00 外来研修
- 12:30 昼食
- 13:30 病棟
- 15:00 カンファレンス
- 18:00 自主学習
- 19:00 帰宅



## Medi-Wing62号のご紹介 & アンケートのお願い



Medi-Wing62号と一緒に送りました。今回のメイン記事は、「医師・筋昭三氏に訊く 戦後70年戦争体験から学ぶ『二度と戦争は起こさない』ために…」です。筋医師自身の戦争体験から始まり多くのことを語ってくれています。ぜひ読んでみてください。他にも、子どもの貧困に注目した記事や、DMORTの紹介など、興味深い記事がたくさんあります。最後には、恒例の医学生からおすすめの本の紹介もあるので、みなさん参考にしてみてください。返信はがきが2枚入っていて疑問に思った方もいるかもしれません。今回は、普段のRoad to Doctorアンケートに加えて、Medi-Wingのアンケートを同封しています。アンケートの趣旨は同封している紙をご覧ください。ご協力よろしくお願いいたします！



## 私の通う大学紹介 第2弾

～福島県立医科大学1年生 医師体験OBテニスさんより～

私の通う福島県立医科大学を紹介します。まず、カリキュラムについてです。最初の1年から2年前半にかけては、臨床医学系科目はなく、語学・自然科学・人文社会科学系科目と総合教育科目を履修します。例えば、基礎自然科学、数学、英語、第二外国語(ドイツ・フランス・中国から一つ選択)、テュートリアル、医学セミナーなどがあります。1年から2年前半は、医学生といっても臨床医学的知識は皆無に等しいので、その立場を活かし、いわゆる“患者/市民の立場”をしっかりと体験し、患者の気持ちと同じ立場で理解し、生活感を身につける段階であると考えられています。また、すべての科目が必修であり、一つでも単位を落とすと留年になってしまう厳しさがあります。



↑福島県立医科大学の講義室

授業内容は、数学、英語、物理、化学、生物は高校の内容の延長のような感じもあります。物理選択の人も大学で生物を学ばなければならず、その逆もあります。医学部を目指す人は、高校では理系の主要科目をしっかりとやるのはもちろんですが、定期テストや受験のための勉強をするプロセスは大学でもずっと続きます。医師を目指す気持ちを強く持って勉強に取り組むことが大事だと思います。授業は主に第1講義室という黒板とスクリーンがある広い部屋で行い、一学年130人全員が座ることができます。基本的に自由席です。

部活・サークルについてです。部活・サークル加入率はほぼ100%で、兼部をしている人も多いです。同級生や先輩と親しくなる機会が増えたり、車を持っている先輩に送り迎えを頼むこともできるようになります。医学部は勉強だけでなく部活も盛んで、運動部は特に東医体という医学部だけが参加できる大会に向けて練習しています。ちなみに私の所属している硬式テニス部は、北海道・東北地方の医学部が参加する北医体で男子2年連続優勝しています。福島県出身の人だけでなく、様々な地方から来る仲間と楽しく学べる大学です。

## 青森民医連奨学金制度

青森民医連には「医学生奨学金制度」と「高卒生奨学金制度」の2つの奨学金制度があります。

- 医学生奨学金制度(右表上)は、日本全国の医学部(医学科)に在籍する医学生が対象です。返還義務がありますが、卒業後一定期間、青森民医連加盟の医療機関に勤務してもらうことで返還が免除されます。
- 高卒生奨学金制度(右表下)は、高校卒業後、医学部(医学科)への合格に向けて勉強している30歳までの方が対象です。貸与期間は3年まで。返還義務がありますが、医学部(医学科)合格後、医学生奨学金制度に移行し、青森民医連加盟の医療機関に勤務すると返還が免除されます。

どちらも時期・学年を問わず随時募集しています。詳細は、下記連絡先まで気軽にお問い合わせください。

| ◆ 医学生奨学金制度 |                                    |           |
|------------|------------------------------------|-----------|
|            | 特別奨学金                              | 一般奨学金     |
| 入学金貸与      | あり(1年次のみ)                          | なし        |
| 奨学金貸与額     | 20万円以内/月                           | 10万円以内/月  |
| 定員         | 各学年5名                              | なし        |
| 返還免除の条件    | 卒業時に返還義務が生じますが青森民医連に勤務すると返還が免除されます |           |
|            | 貸与期間の1.5倍                          | 貸与期間の1.0倍 |
| ◆ 高卒生奨学金制度 |                                    |           |
|            | コース①                               | コース②      |
| 貸与額        | 10万円/月                             | 20万円/月    |

